

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
1141	市民との対話事業	市民部	タウンミーティング課	2

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	市民部	課等名	タウンミーティング課	担当G	市民との対話事業	連絡先	948-6333
------	-----	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市民との対話事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
1141					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		○	○	
施策	市民参画と広報・広聴の促進	根拠法令			
主な取組	市民参画機会の充実				
目的・背景	①タウンミーティング 【目的】地域の魅力や課題等について認識を共有し、市民からの意見や提言を行政に反映させること。 【背景】平成22年度から実施。 ②笑顔のまつやま まちかど講座 【目的】市民に市の取組みを知ってもらうとともに、相互理解を深め、協力してまちづくりを進めていくこと。 【背景】平成24年度から実施。				
対象・内容	①タウンミーティング 【対象】市内41地区の地域住民、世代別・職業別タウンミーティングのテーマの対象となる方(いずれも30人程度/回) 【内容】市長が参加者と、地域の魅力や課題等について意見交換を行う。 ②笑顔のまつやま まちかど講座 【対象】おおむね10～30人の市民グループ(市内に在住または通勤・通学する人を主とする集まり) 【内容】市民グループの申込みにより、市職員が市民の集う場に出向き、市政の取組みについて説明と意見交換を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	広報広聴費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費(千円) 【R7決算】	時間外勤務手当		181
予算(千円)	事業費計	597	575	491			まちかど講座チラシ作成費		33
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	597	575	491					
決算(千円)	事業費計	609	409			主な取組内容 【R7】	①タウンミーティング(6回開催) ・地域別タウンミーティング 1回 ・世代別タウンミーティング 3回 ・職業別タウンミーティング 2回 ②笑顔のまつやま まちかど講座 200回開催		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	609	409						
	(執行率)	102%	71%						
人役	正規職員	5.0	5.0	5.0		特記事項			
	その他	1.0	1.0	1.0					
	合計	6.0	6.0	6.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	タウンミーティングの開催回数		目標	8	8	8	8	日程調整の結果、6回の開催となった。	
			実績	7	6				
	現状維持	回	達成率	88%	63%				
成果指標	タウンミーティング後の意見対応表のうち、「可能」とした項目の割合		目標	53	53	53	53	ご意見に対し、全庁を通じてどの部署も可能な限り前向きに検討を進めたため。	
			実績	45	56				
	現状維持	%	達成率	85%	106%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	「タウンミーティング」「笑顔のまつやま まちかど講座」とともに、多くの市民に参加していただいた。実施後アンケートの満足度で高い評価を得ており、充実した意見交換を行えたことが分かる。地域別・世代別・職業別のタウンミーティングをそれぞれ実施したほか、まちかど講座には地区の団体やふれあいいきいきサロン、児童クラブなどさまざまな団体から申込みがあり、幅広く声を聞くとともに、市政について知ってもらうことができた。							
課題	円滑にタウンミーティング等を運営するため、各課とより一層の連携と協力体制を構築すること					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民と協力してまちづくりを進めていくには、市民との対話と、全庁での対応を継続して行う必要があるため。